

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	16500 障害児通所支援事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
基本施策		10	障害者福祉の充実	根拠法令	児童福祉法	3	3	5	☒ 主な事業
施策の展開		19	障害者福祉の推進	戦略事業	102 障害児通所支援事業				☐ 国土強靱化地域計画
施策の展開				戦略事業					☐ 新市建設計画
									☐ 定住自立圏構想
									☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児通所支援サービスの利用を希望する児童(保護者)に対し、通所受給者証を発行するとともに、障害児通所支援事業所に障害児通所支援給付費の支払いを行う。 また、障害児相談支援を行う。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
平成24年4月の児童福祉法改正に伴い、障害児の通所支援にかかるサービスが障害児通所支援となった。	障害児通所施設利用の給付決定と利用料の給付を行う。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
特になし。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算)		単位	千円	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1. 扶助費	80,821	障害児通所等給付費	千円	35,963	51,111	76,393	80,821	106,695
② 特定財源の内訳(28年度の決算)		単位	千円	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1. 国庫支出金	44,635	障害児通所給付費等負担金	千円	17,981	25,555	39,826	44,635	53,347
2. 都道府県支出金	20,205	障害児通所給付費等負担金	千円	8,760	12,934	19,172	20,205	26,673
3. 地方債	0		千円					
4. その他	0		千円					
			千円	9,222	12,622	17,395	15,981	26,675

前年度増減理由	障害児福祉サービス利用者数及び利用回数の増加
---------	------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 0人

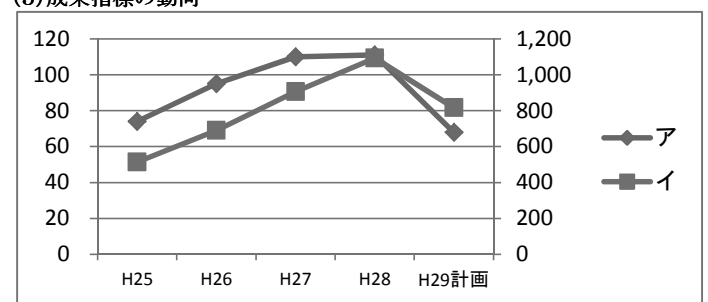
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動) 児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、計画相談支援、障害児相談支援		ア 通所受給者証発行数	件	77	96	116	111	68
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	対象 18歳未満の身体・知的・精神に障害のある児童 意図 日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う。 対象意図		ア 児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援 実利用児童数	人	74	95	110	111	68
			イ 児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援 延べ利用児童数	人	514	690	906	1,092	816

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通			
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
		優先度評価対象外		
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況		☐完了☒順調☐概ね順調☐停滞☐実施困難										
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)												
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	成果動向	比較	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		成果指標イ		数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	25年度		26年度	27年度	28年度	29計画		
	【コメント】 (低下の場合、その理由)					ア		26	21	15	1	△43	
						イ	184	176	216	186	△276		
	③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容			今後の方向性	☒現状維持☐見直し☐廃止・休止☐その他()					
			例年通り										